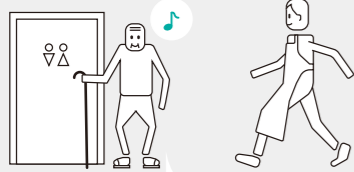


D free 導入事例

使い方簡単!!
トイレ誘導、
トイレの失敗回数を減らせた!

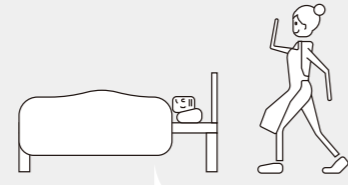
入居者をトイレに連れて行って
もなかなか出てくれなくて困った
な。トイレに連れて行った後で尿
漏れとかして衣類とかシーツ交換
まですることもあるし。。



PC操作は苦手だけどDFreeを
使えば、トイレのタイミングも
教えてくれるから、トイレ誘導
の空振り回数も、トイレの失敗
回数も減ってすごく助かる!

私でも使えた!
入居者が行きたい時に
トイレ誘導ができる!

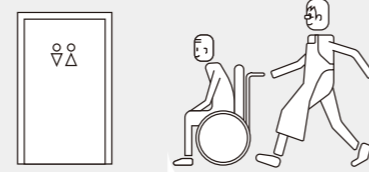
Aさん、最近トイレの失敗が増え
てきたな。。本人も悲しそうだし、
もう少しいいタイミングでトイレ
にお連れできればいいんだけど。。



スマートフォンもうまく使えな
いから不安だったけど、DFree
を使えば、トイレへ誘導するタ
イミングがあってきたのか、最
近トイレで排尿できるようにな
って良かった! グラフを見な
がら次のトイレまでの間隔をと
れるように、工夫しようかな!

最適な排泄のタイミングを
把握できる事で笑顔が増えた!

Aさん、「トイレに行きたい」って
言えないから、気づいたときには
大変なことになってることも結構
多いんだよな。。Aさんに話しかけ
てもあまりよくわからないし。。



本人から何も言われなくても
「トイレに行きたい」ってわか
るからすごく便利。トイレに行
きたいときに「車椅子の腕を置
くところをトントンする」のが
癖だったから良かった!

主な仕様

	大きさ (mm)	重さ	電源	動作時間
本体部	W83×D80×H33	73g	内蔵リチウムイオン電池	約 24 時間 (満充電には 4 時間必要です。)
センサー部	W62×D34×H12	18g		

CORPORATE PROFILE

商号	トリプル・ダブルユー・ジャパン株式会社
設立日	2015年2月18日
CEO	中西 敦士
所在地	〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町 2-9 第一カサヤビル
海外拠点	2230 Homestead Court #307, LOS ALTOS CA 94024 66 Avenue des Champs-Élysées, 75008, Paris
資本金	3億4,874万円 (資本準備金含む)
事業概要	排泄の悩みや負担を軽減するソリューション『DFree』企画・開発・販売

NEWS

	経済産業省主催「ジャパン・ヘルスケアビジネスコンテスト2017」でグランプリ受賞
2017年 3月	神奈川県川崎市の認定する 福祉用具「かわさき基準」に採択される
	Forbes JAPAN「NEXT RISING STAR AWARD」第3位に入賞
2017年 1月	NEDO「企業間連携スタートアップに対する事業化支援助成金」に採択
2016年 11月	日経 TRENDY「暮らしを変えるスタートアップ商品 2016 健康&食部門」優秀賞受賞



排尿のタイミングを お知らせします



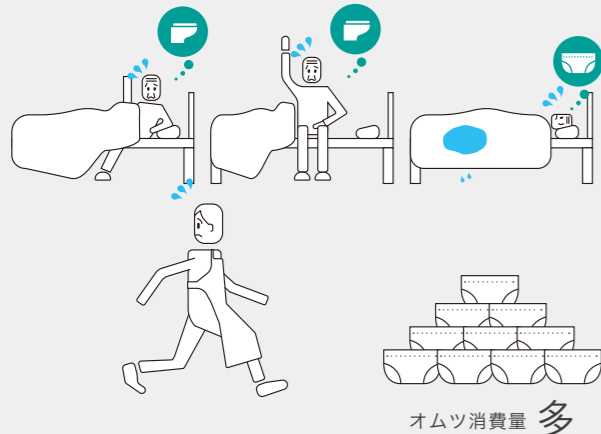
機能 アラート

排尿のタイミングをお知らせします

適切なタイミングでのトイレ誘導による自立排泄をサポート

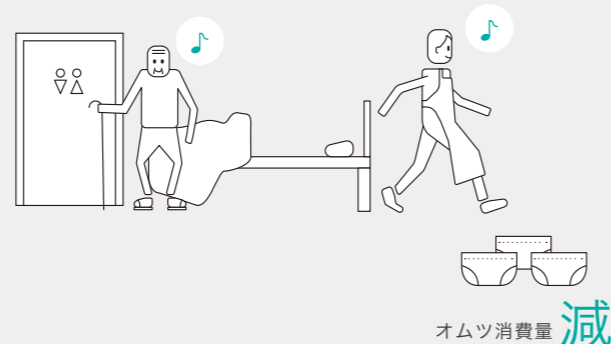
before

高齢者は様々な要因により日常的に排尿の不安を抱えて生活されています。



after

DFree を使用することで適切なタイミングでトイレ誘導ができるので自立排泄、トイレでの排尿をサポートします。その結果、高齢者の不安を和らげ、オムツなどの消費財の削減にもつながります。



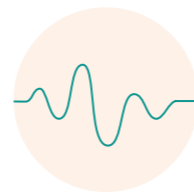
D free の仕組み

DFree は、膀胱をセンシングして排尿前後のタイミングを計ります。膀胱は恥骨の上に乗るように位置しているため、DFree を恥骨の上端から 20mm の位置に装着します。



1 安心安全な超音波を利用

DFree は、体に影響がない超音波を利用して体内の変化をとらえます。



2 膀胱をしっかりとらえるアジャスト機能

本体部分の LED が色の変化で膀胱の位置を知らせてくれるので簡単に装着可能です。

3 モバイル端末との連携

排尿前後のタイミングが来ると、お手持ちのスマートデバイスにお知らせします



D free app 機能紹介



① 各種通知機能でお知らせ

排尿前後のタイミングはもちろん、センサーの通信状況や本体の電池残量など、お手持ちのスマートデバイスにお知らせします。

② 排尿のタイミングを確認できる

グラフで表示されるので個々の排泄パターン / 傾向が確認できます。

③ アクションを記録できる

排尿時間やオムツやパッド交換の記録をつけることができます。

D free 導入時の主な効果

自立支援

1 トイレが心配で外出を諦めていたが、自分の排尿のタイミングを把握できたことでリハビリに意欲的に取り組む様になった。

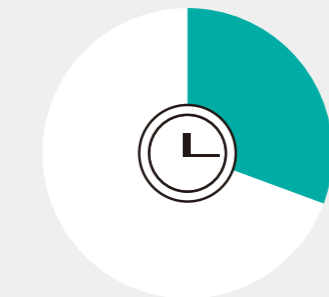
2 排尿後 2 時間程度は我慢できることがグラフを見て把握できたので安心して家族と外出できた。

3 オムツでの排尿が当たり前になっていた利用者さまも排尿後すぐにケアを行えるので不快感が取り除かれ笑顔が増えた。



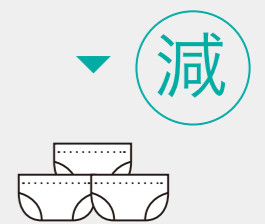
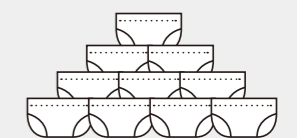
介護時間削減

30% 減



横漏れ、空振り回数の減少や、自立排泄サポート等により約 30% の介護時間を削減

消費財削減



オムツやパッドなど約 50% の消費財を削減

上記は実際にご利用いただいた施設での導入効果の一例です。利用者の要介護度や介護施設の排泄ケア業務の運用によっても異なります。